

ふれあい祭り当日は、最高のお天気に恵まれて最良のイベント日を迎えることができました。皆さまに感謝申し上げます。

ごけい たより 互恵便り 第21号

創業以来100余年、幸せな明日へ祈りの心で...
NS 中谷石材株式会社
〒761-0121
高松市牟礼町牟礼3766-1
電話 087-845-5006

ご来場ありがとうございました！



ブロック積み



ポン菓子



飛び石作り



苔玉作り



金魚すくい



寄せ植え販売



庵治石トナカイに乗って



絵付け体験

第13回庵治石ふれあい祭り
10月22日(土) 9:00~15:30 中谷石材(株)大川工場

NS 第13回「ふれあい祭り」会場

庵治石に触れていただけましたか？



10月24日。
社長おめでとございます！
この日は中谷社長69歳の誕生日でした。社員から届いたお祝いの花束とケーキを前にして、こんなに照れている社長をパチパチ撮った一枚です。

お蔭様です。
3年ぶりに「ふれあい祭り」を開催することができました。

当日は天候にも恵まれ、多くのお客様にご来場をいただきました。初めて来られた70人程の方と以前からのリピーターの方を合わせて、およそ300名ものお客様が来場して下さいました。まずは、お越しいただいた皆さまにお礼申し上げます。

3年ぶりということでも、皆さまにお越しいただけるかと心配してはいたのですが、開始からすぐに大勢の方で賑わってホッとしました。どのブースにもお客様がいて、今年初の打ち込みうどん(うどん)も大人気でした。

当社は本社が牟礼町にあり、私の遊び場には必ず石があり石と共に育ってきました。40年間も大川町で工場を稼働させているのに地元の方々にもっと石とふれあえる機会を持つて頂きたいと、13年前に、このふれあい祭りを企画させて頂きました。

この地域で人々の暮らしを支えてきた庵治石にふれてもらうことが、

ふれあい祭りの大きなテーマです。

今回も、次々と興味を持ってきてくれる方が体験されたり、見学している方の姿をたくさんお見掛けしました。そういう方が一人でもいらっしやるのが、私の喜びです。

若手社員で実行委員会を立ち上げて、6月から準備を重ねてきてくれました。コロナ禍での開催には苦労も悩みもたくさんあったはずですが、見事にやりきってくれました。その後、社員や知人がコロナに感染したという報告も聞いていませんので、ひと安心しております。

今後もしもふれあい祭りは継続をしていきます。大テーマである「石とのふれあい」というコンセプトは守りつつ、人気の催しは継続・拡大をして、新たなイベントも試みていきたいと思っています。

春が来ると花見を思い浮かべてワクワクするように、秋が近づくと、ふれあい祭りでみなさまがワクワクするような、そんなイベントに育てていきたいと思えます。来年もまた、ふれあい祭りでお目にかかれることを楽しみにしています。

最後に、今回の売上金の15万円はこれまで同様、交通遺児を支援しているあしなが育英会に寄付をさせて頂きました。ご報告させて頂いたいただきます。

皆さま、ありがとうございました。

社長 中谷明生

現代サーカス × 地元産業 素晴らしい空間と演技に魅せられました！

10月22日、23日に、現代サーカスと地元産業の職人さんが協働して「サーカス・パイ・ファクトリー CIRCUS × FACTORY」の公演が開催されました。庵治の職人さんが作ったサーカス道具を使っての見事なお披露目パフォーマンスを見学し、会場には2日間で300人の方々が来場されました。



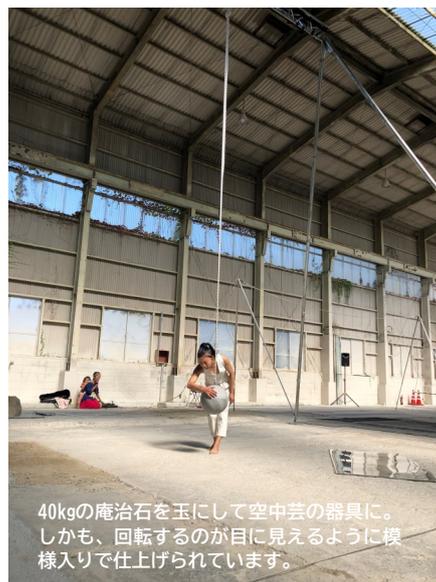
石の工場を会場に

会場は、かつての石の工場です。長い年月職人が汗を流した工場に、庵治石とヒノキで作られたサーカス道具3点が搬入されて、見事なパフォーマンス空間へと変貌していました。

「石材工場ですサーカスをやりたい」というのは、瀬戸内サーカスファクトリーを主宰する田中未知子さんのアイディアだったそうです。

一年前にその熱意を聞いた大久保エンタープライズの社長が、「夢あるひとを支援したい、庵治には、きっかけを与えるとそれを形にできる人がたくさんいる。」と相談に応え、サーカスのみなさんや庵治の職人さんと一緒に実現に向けて進めて来られました。

サーカス側からの「こんなもの作れますか？」という難題の道具を、大変であっても「面白い」と奮闘して作り上げた庵治の職人さんたち。それが可能だったのは、消えつつある様々な古来の技法や技術が、今でも、ここ庵治には残っているからです。庵治の、庵治石と石工が誇らしいです。



40kgの庵治石を玉にして空中芸の器具に。しかも、回転するのが目に見えるように模様入りで仕上げられています。



ご来場ありがとうございました！



お客様がたくさん来てくださり、楽しんでいかれたので、本当によかったです。

3年ぶりのふれあい祭りで総リーダーという重大な役割を任せて頂きました。手探り状態で準備を進めましたが、みなさんのおかげで事故やケガもなく無事に終える事ができました。ご協力ありがとうございました。

ふれあい祭りという会社の一大イベントで、「総リーダーをするー」と自ら決断しましたが、最初は不安と迷いばかりでした。ですが、判断力や協調性、達成感など総リーダーをすることによって得られた事が多く、経験できてよかったです。と思いました。

初めての事に挑戦できる。そのことを周りの人が支えてくれるのが、中谷石材の魅力のひとつだと思います。

無事に終わって良かったな、で留まらずに、今回のふれあい祭り総リーダーで得た経験を日々の業務に活かしていきます。お疲れ様でした！

配送課 平井拓

今回、初めてふれあい祭りの総リーダーを経験しました。今まではブーリーダーは何回か経験しましたが、戸惑うことも多く、改めて総リーダーの大変さを実感しました。それでも多くのお客様に来ていただき、沢山のお客様とふれあうことが出来て、とても良かったと思っています。ありがとうございました！

大川工場 北山健太



大口径切削を見学に来った人たち。その向こうにはうどんを待つ皆さんの人の姿が！



ここでないと見られない実演現場ですよ～



普段お客様と会わずに終わってしまう仕事なので大変充実した1日となりました。



製造部 庵治工場

中谷石材「わたしの仕事」 切削→研磨→手磨き



宮宇地 啓 池 寛幸

岸本久史

中野哲也

黒田 実

和泉智博

和泉融治

■庵治工場で働く7名の仲間をご紹介します。経営主体が変わった中、変わらず和泉融治参与の見守る下で大川工場と共に中谷石材の中心的役割を担っていきたいとの思いで、毎日、石と向かい合っている仲間たちです。



黒田 実

研磨を担当しています黒田です。現場の職人さん(建前)の仕事が円滑に進むよう正確な製品 お客様に納得してもらえる良い製品を作るように日頃から考え、仕事に取り組むよう心掛けています。



和泉智博

マル伊石材から中谷石材にかわり、仕事の内容は同じことをやらせてもらっているのですが、とてもやりやすく切削と研磨を担当しています。年齢とともに目の衰えを感じながら、みんなに助けてもらいながら仕事を頑張っています。



2年前に会社を中谷石材(株)に売却し、従業員全員を継続雇用していただきました。私も庵治工場責任者として頑張っております。石工の技術を大切に守り育てていけるように、これからも社員の意見を聞き働きやすい職場に努めて参ります。

和泉融治



岸本久史

切削担当の岸本です。この仕事をはじめ30年になります。石は自然のもので、傷などありますが、できるだけ無駄にならないよう気をつけて仕事に取り組んでいます。これからもより良い製品になるよう、細心の注意を払って、こうと思っています。



宮宇地啓

自動研磨機を担当している宮宇地です。効率よく石を乗せ、なるべく機械を止めないように心掛けています。良い磨きが出来るように日々仕事に取り組んでいます。



中野哲也

役物・型物細担当の中野です。今の仕事に携わってもうすぐ30年です。最初に作ったのは蠶標の足で、そこから色々な形のものを作ってきました。これからも今までと変わらず妥協を許さずに、丁寧な仕事をしていきたいです。



池 寛幸

手磨き担当の池です。手磨きとは職人さんの加工した役物、型物研磨のことをいいます。工業品というよりも工芸品に近く作業は根気との戦いですが、この工程の担当者として日々丁寧にやりますことを念頭に取っています。





「草むしり日記」 No.46

13年目を迎えた草むしり事業部は、お客様のご要望にお応えして作業の内容も変化を続けています。草むしり・草刈り・剪定・伐採・防虫予防はもちろん、最近では田んぼの草刈りや雨樋・瓦屋根に関するご相談、そして留守宅の管理もあります。



しっかりと休憩時間を確保しながら仕事をしています。少し体を休めながら、この時間にみんなで交わす会話も、現場の仕事の中での楽しくて大切なひとときです。



「また、新しい方々とお知り合いになりました。みんな、楽しく、和気あいあいのチームでした」と、次回は年末の大掃除にも出番かな？と早くも張り切っていました。仲間にも女性が増えると、忙しい現場もほんわりと和むようです。みなさん、お疲れ様です。

「新しいお便りが昨日届いたよ」「草むしりの作業に女性が応援に行くこともあるのね」とも、「草むしり日記」を読んで下さっている方ですね。ありがとうございます。字彫り課の豊永さんが、今月は留守宅の管理を依頼されている現場へ行ってきました。今回は大ベテランの遠山さんと一緒に新リーダーの林さんチームへの参加です。

お客様からいただいたうれしいお声掛け

「お正月前にお願います」と、早くからご予約を頂いていた仕事に、草むしりのメンバーたちもすでに追われているかな？今月もたくさんのご利用を頂き、ありがとうございます。



庭の片付けや手入れだけでなく、窓を開けて空気を入れ替えながら室内の簡単なお掃除もします。このお仕事も、遠方に住むご家族からは大変喜ばれています。同じようなことで困っている方が多いので、これから少しずつ増えていきそうです。

留守宅の管理をお引き受けしました

最近、ご高齢の親世代が住んでいた家が施設への入居などで留守宅になり、定期的な管理を頼まれるケースも出てきました。



お客様のご要望にお応えして、留守宅の簡単なお掃除もお引き受けしました。こうして定期的にお手入れしておくといつ帰られても安心ですね。

おかげさまで、順次アルバイトスタッフの心算をいただき、現場の新しい戦力として活躍していただいています。自分のペースで、週に一回からでも参加可能ということもその理由にあるようです。でも、この仕事を始めて喜んでいる様子は、仲間と一緒に汗を流した後は、お客様の喜んで下さる笑顔が待っているからでしょう。ね！

お正月まで頑張ります！

とろろでみなさん。私たちの姿を現場で見た時は、どうぞお気軽に声をかけて下さい。お客様からいただく声掛けが私たちのパワーになって、ますます仕事を頑張れます！



藪下さん



河田さん



吉川さん

仲間になって1ヶ月の藪下さんは、遠山さんのひとつ上の幼なじみだそうです。まいったなあ写真撮影に応じてくれた吉川さん、満面の笑顔で答えてくれた河田さん。みなさんありがとう～！

徳島県に在住の娘さんから、香川のご実家の草刈りのご依頼でした。



林義博リーダー



草むしり.com 高松

フリーダイヤル

0120-148-144



Before



After



「施工部日記」 墓所 玉石入れ替え工事

「お墓の掃除方法やお墓参りの仕方などがわかりません。互恵便りでご教示いただければ幸いです」との声を頂きました。多分、お墓のお手入れのタイミングなども同じでしょうか。そこで、今月は「玉石の入れ替え工事」のご紹介です！

施工部から、墓所の「玉石入れ替え工事」の様子をご紹介します。

左下の写真から順に、先ずは土の隙取りから始めます。隙取りの高さは2寸5分(7.5cm)～8cmくらいにします。隙取りが終われば高さを調整して足踏みします。

次にガンリサを撒いていき、コテで高さを調整していきます。次にじょうろで、最後にしゃくで水を撒き、コテで押さへながら慣らししていきます。ここで水と転圧をしっかりとやらないと強度がでません。(お客様とご相談の上、今回の下地はコンクリートの代わりに水で固まる土を使用しました。)

最後の表面の仕上げには、高級感のある「那智黒石」を敷き詰めました。ここでもコテでしっかりと転圧して綺麗に仕上げ、これで玉石入れ替え工事は終了です。

施工部の仕事の紹介はいかがでしたか？お墓についてのご相談は、お気軽にご相談ください。

施工部 三枝琢也



田岡さんの手慣らしの技術をお見せしたいです。長年の経験から見事に、何気なくコテを使って高さ一寸位に高さ調整をしていきます。



大川町・田面獅子保存会のメンバーは基本、田面地区の人で構成されていますが、この地区から離れて行った人や友達同士で集まった人が多くなって来ました。中には夫婦で参加の人もいます。

大川工場 奥野武

文化祭での獅子舞披露が始まったのは平成十一年頃だそう。現在、さぬき市大川町内での獅子舞団体数は8団体。以前はもっと多くありました。なので、今は8年ごとに順番が回ってきます。今回で3回目となり、この日、私も久しぶりのお手伝いで厄払いをしていただきました。



今年一月号で、「巫女の舞」をご紹介した大川町の富田神社です。今年も含めて3年富田神社大祭が中止となりました。その間に獅子頭を新調したこともあって十一月六日(日)、

「獅子舞奉納」

創業以来100余年、幸せな明日へ祈りの心を...



中谷石材株式会社

本社 〒761-0121 香川県高松市牟礼町牟礼3766-1
電話 087-845-5006 FAX 087-845-5062



草むしり.com 高松

フリーダイヤル 0120-148-144